

その他の家具・装備品製造業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者 規模
2017	1	21~ 22	工場内で材料を切断するパネルソーの刃物を電源を切り、カバーをはずし新しいものに取り換える作業中、誤って刃物に触れ負傷した。	22	131	8	100 ~ 299
2017	2	14~15	昇降板で角材（300×140×400）をカットする作業中、左手親指が刃に接触し、負傷する。	46	131	8	30 ~ 49
2017	3	10~11	建具取りつき作業を行う現場で、車がパンクしてしまい、修理業者を呼んだりしていたせいで施工作业も遅れてしまい、気持ちが焦っていた。修理業者が到着するまで少しでも作業を進めようと、狭い場所でしゃがんで作業をしていたとき、修理業者が到着したことに気がつき、無理な体勢のまま急いで立ち上がろうとしてしまい、バランスを崩し、腰に激しい痛みがはしった。	39	921	19	10 ~ 29
2017	3	10~11	当社工場内において、木材製品加工中、誤って丸のこ9回転刃に左手親指・人差し指・中指が触れ負傷した。	30	131	8	10 ~ 29
2017	3	8~9	当社工場内で、人天蓋用の部材（25mm×25mm×長さ900mmの角材）を傾斜版にてカット中、右手で手前の角材を送り用の道具で押し、左手で前方の角材がぶれないよう押さえていたところ、角材に固いところがあったのか、手前に高速で押し戻されたため、押さえてい	76	131	8	1~ 9

			た左手指部が刃に触れ、左手親指・人差し指・中指・薬指を負傷した。					
2017	3	16~17	工場内にて木材加工のカットをしていた時に、端材を取り除こうとしたところ、誤って人差し指を負傷した。	62	131	8	10 ~ 29	
2017	5	12~13	正午の休憩時間となったので、社屋の外階段3階から2階へ降りて移動している際、当日の雨で階段が濡れていた為、足を滑らせ転倒し、階段部分に臀部を強打し受傷したものである。被災時より痛みはあったが、時間の経過とともに回復すると思い様子を見が、痛みが続いた。	38	413	1	10 ~ 29	
2017	5	11~12	当社工場にて昇降盤を使用し、額材4本を製作するための木材2本の引き割り作業中、本来鋸刃を材料の高さの55%程度とし、二度に分けて作業すべきであったにもかかわらず、そのまま引き割りしたため材の振動が発生し、とっさに左手で押さえようとして鋸刃に接触し負傷した。	34	131	8	10 ~ 29	
2017	7	8~9	工場内で製材加工中、製材機で原木を曳いているとき、製材機に溜まった木屑を取るため、鋸に手を近づけたところ、左手小指付近を鋸で切傷した。	68	132	8	1~ 9	
2017	7	16~17	工場内の丸のこ盤で木材加工中、部材に掘る溝の幅を確認するため、切り落としの木材を使って、刃物の奥側から手前に少し戻したときに、部材と押さえていた左手が引っぱられ、左手指が刃物に当たり負傷した。	35	131	8	10 ~ 29	
2017	9	13~14	タッカー（針で固定する工具）を使用して、ベッドの枠付け作業をしていたところ、タッカーで右手人差し指を貫通した。	36	169	8	—	
2017	11	16~17	MDFに無垢材を貼り合わせた材に溝を入れる作業を昇降盤という機械で行っていた。左手で材料を押さえ、右手で当て木を持って溝入れを行っていた際、当て木が刃物に弾かれてその衝撃で右手が滑り刃物に接触してしまった。	29	131	8	300 ~ 499	

2017	12	13~14	レーザー加工機、材料クランプ位置を調整中、誤って足元の操作ペダルを踏み、降りてきたクランプに右手薬指を挟まれ、薬指先端より第一関節の間1/3部分を開放骨折した。	57	159	7	50 ~ 99
------	----	-------	--	----	-----	---	---------------

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)